

*** 古い貴重な写真 34 枚 (東京天文台 100 周年記念誌資料 2-1-11)**

東京天文台 100 周年記念誌資料の整理をしており、次々と資料について記事を書いている。今回は東京天文台 100 周年記念誌資料—その 2—のダンボール箱の菓子箱に入った多数の写真の一部で、アーカイブ新聞第 349 号のリストでは、

1) 紙箱入り写真

11. 封筒入りネガ (ブローニ版) 33 枚 複写らしいが貴重、花の写真もあると書かれたもので、古い写真をブローニ版ネガで複写したものと思われ、これらの中にはすでにほかの形で発見され、アーカイブ新聞にも掲載されたものもあるが、東京天文台 100 周年記念誌資料として独立に、ネガフィルムとして出てきたものなので記録にとどめデジタルデータとして保管することとする。これらの写真が入っていた封筒には、「75 周年 写真 原版」と書かれていて、花があり、キノコがあり、カタツムリがあり、太陽塔望遠鏡のシーロスタット、26 吋望遠鏡、ゴーチェ子午環室があつたりする。写真 1~3 は花のアップの写真である。



写真 1



写真 2



写真 3



写真 4

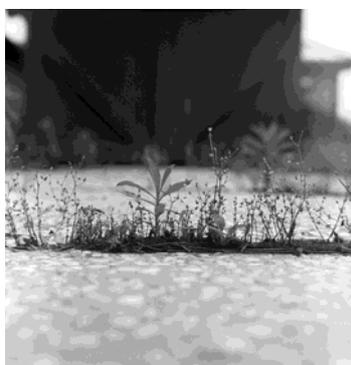


写真 5

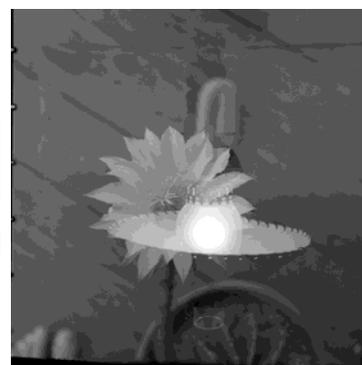


写真 6

写真 4、5 は、舗装の隙間に生えた草花の列であろう。写真 6~8 は鉢植えの花を撮った

ものであろうか。写真9は連合子午儀室である。



写真7



写真8



写真9



写真10



写真11



写真12

写真10～12は天文時部の保持室のラック群である。



写真13～16

写真13～16の4枚は初代東京天文台長であった寺尾壽の肖像写真であるが、これは複写されたものと思う。



写真17



写真18



写真19

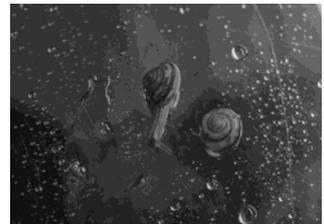


写真20

写真17、18はキノコの写真、写真19、20はカタツムリをガラス板の上に這わせた写真である。次の写真21～28は太陽塔望遠鏡のシーロスタットである。

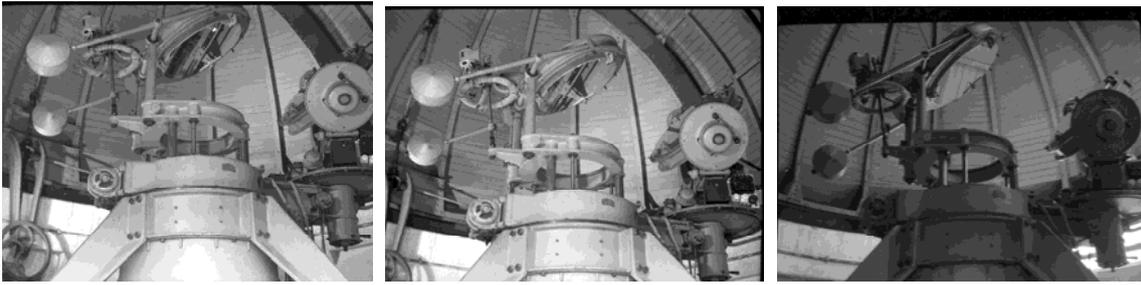


写真 21~23

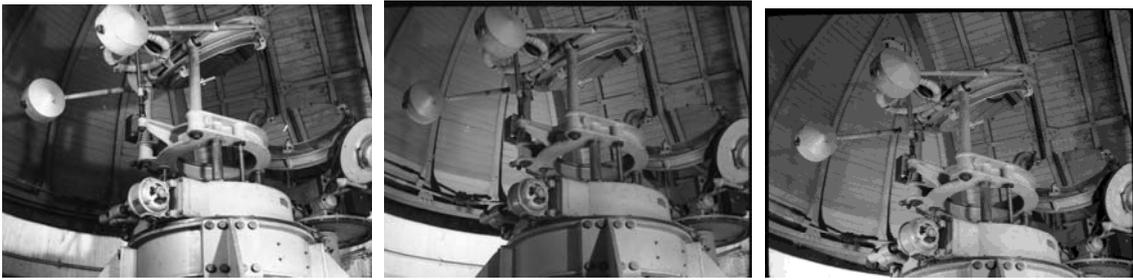


写真 24~26

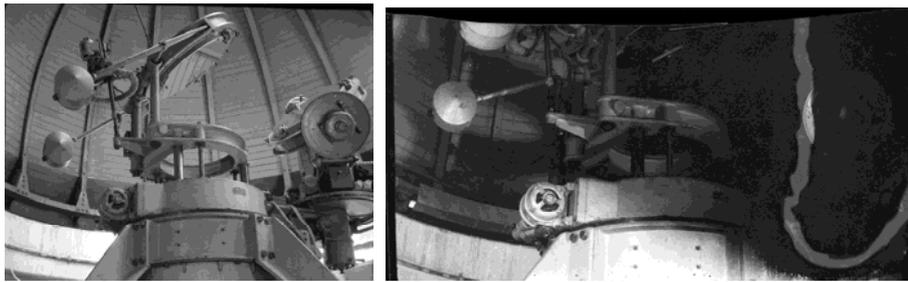


写真 27~28



写真 29

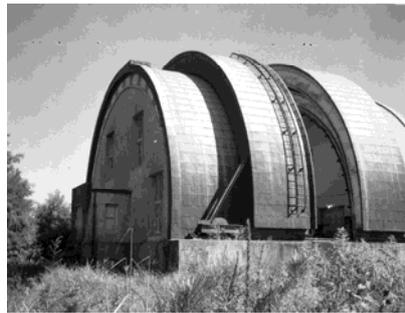


写真 30



写真 31~33

写真 29、30 はゴーチェ子午環室、写真 31～33 は中央に第 2 代東京天文台長平山信の写真である。右端に写っているのは井上四郎である。

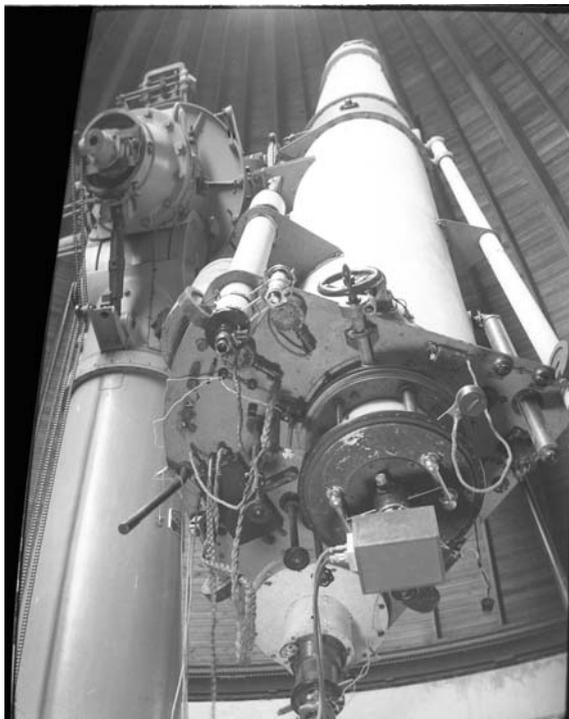


写真 34

写真 34 は、26 吋（65 cm）屈折赤道儀望遠鏡の雄姿である。この写真には焦点部に珍しい観測装置がついている。光電測光観測装置である。

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp